

No. 28

# 縁友 だより

全国印刷縁友会機関誌

東京都杉並区和田1-29-11 (社)日本印刷技術協会



## 新しい時代の縁友会に期待

全国印刷縁友会幹事長

若山晃一

ます。

私はこれから縁友会員は、多くの良き先輩のもとに創始の目的と精神を受けつぎ、次代の業界を担う青年印刷人が相い集い、すべての会員が平等の下に会員それぞれの交流を計り、研鑽に努め会員の総力を結集して印刷産業の向上発展に努力して行くべきだと考えます。換言すれば、縁友会は政治団体ではなく、同業組合の青年部的な存在でもなく、親睦だけを目的とする団体ではありません。そして各地グループの上部団体であろうとするものではありません。各地の青年印刷人グループが、それぞれの会の生いたちは違えども同じ志を持ち同じ悩みを持って全国より集まつたのが縁友会であると考えています。これらの考えを基に全国により多くの仲間を求める、業界の色々な問題に全国レベルで考え、ときには縁友会の研修テーマともし、地域グループの自主性を尊重しつつも縁友会テーマを各地グループが取り上げ、機会あるごとに全国の縁友の場で仲間と語り合い、皆さんの英知でそれぞれの問題解決の糸口を求める、自己

全国印刷縁友会は昭和33年、全国青年印刷人縁友会（初代幹事長市村元偉氏）の名称で全国の青年印刷人の力を結集し、会員相互の親睦と印刷産業の向上発展に寄与することを目的に発足いたしました。以来縁友15年の歴史と共に業界は目覚しい発展と変化を遂げてきました。しかし現在の私達の業界は多くの問題点に直面し我国産業界に於けるその地位は決して満足すべきものではありません。例えば加工高を例にとっても一般印刷業の場合すべての中小企業生産業中、最下位の現状で、日本印刷技術協会専務理事塚田先生も、この様な現状から脱皮するには若い人々の努力以外にないと断言されています。

春の縁友会総会は“縁友の原点を探る”をテーマに歴代幹事長にご参加いただき縁友会の本質についてディスカッションいたしました。以来機会あるごとに縁友会今後のあり方について語り合わされてきました。これを機会に全国縁友のすべての仲間に縁友に対する認識と理解を深めていただくため、私の考えを述べたいと思い

研鑽を基に同志的結合を計り、単に親睦団体にとどまらず、業界に働きかけ行動する縁友会になるべきと考えます。

その為により多くの会員が縁友の目的を認識し、また全国に新しい仲間を求めるためにも綱領の作成と新しい時代にそった新会則の作成が進められています。皆さんのより一層の縁友に対する理解と認識をいただきたいと思います。

春の縁友会総会にお願いした会員の拡大についても、小倉の臨時総会では参加者全員の賛同を得て、熊本プリントィングクラブ・大分県印刷工業組合青年部（いづれも仮称）の入会が実現し、そして四国では縁友会始めての愛媛印刷青年会（松山市）、京都青年印刷人月曜会（京都市）、上小印刷若獅子会（上田市）（いづれも仮称）3グループの長野大会への参加申込みは私達縁友の仲間として、心から歓迎するものであり、今後とも全国にますます仲間の輪が拡がって行くことを願うものです。

最後に本文語句中の私の考える「青年・同志的結合・行動」は次のような意味であり注釈を加える次第です。

青年=姿、形だけの青年でなく、いつまでも若

々しい青年の様な精神を失ないたくない、また新しい時代の若者が積極的に縁友会に参加し、会をいつまでも若々しくしてくれる為にも、この気持ちが大切だと云うことです。

同志的結合=同業と云う現実をのり越え互いに胸衿を開き、共通の悩み、目的を語り合い、自己研鑽をしながらその共通の目的の達成を問題解決の糸口をつかむ為に地域にあるいは全国に本当に心から話し合える仲間になりたいという考えです。

行動=積極的に縁友会に参加する、話し合える場を作る、話し合える仲間を作り共通の問題を話し合う、これをすべて行動と表現し、縁友に青年と云う文字がある様に若さと云うことは全ての点に於て未熟であると同時に、行動力がなければならない。私達は多くの共通の問題について多数の意見の一致を見たならば、積極的に行動し、またその中に反省を求めて行かねばならないと思います。

各会員がそれぞれの会の認識の上にたってより、一層の縁友に対するご理解と協力を願うものです。

## 第16回 全国印刷縁友会大会ご案内

第16回全国印刷縁友会大会が長野青年印刷人縁友会のホストで長野の地に於て開催されることに決まり、この実施概要については過日皆様のお手元に配布しました大会案内書の通りでございますが、この紙上をお借りして私達がどのように考えて設営準備にあたっているかということにつき、もう少し詳しくご披露いたしたいと思います。

皆様が案内書をご覧になった段階でお感じになった点は、まず今までと違った変な大会になるのではないかという懸念ではないかと思います。ときは晩夏の9月1日、2日と2日間であり、ところは人里はなれた山中で、これもエキ

スカーションまで含めると会場は上信越国立公園一帯という広大なものであります。このようなことで参加してもどうなることかと心配されるのは当然のことだと思いますので、ホストとして今大会主旨とか経過等を報告いたしまして安心して、一人でも多くの会員が参加されますよう切望いたしております。

第15回大会に於て、私達の主管と決まりましたときに、これは大変な事になったと誰もが感じたことだと思います。それは前回、又それ以前に開催された大会があまりにも細部にまでゆきとどいた設置により、盛会裡に終っているということであります。私達も会員の皆さんに喜

んで参加していただき、盛会であってほしいと夢をいだきつつ、この報せを長野に持ち帰りました。そして実行に移すべく企画をたててまいりましたが、私達には乏しい施設が目につき、進行をさまたげおりましたが、執念ともいえる熱意と行動により、種々の問題をのりこえてきました。

まず会員の皆さんが喜こんで参加していただるために、長野の特長を生かした企画しかありません。長野といえば山と答えられる程自然の美しさには恵まれております。特に最近では公害による環境破壊が社会問題としてクローズアップされている時期に貴重な財産である、恵まれた自然環境の中で、自然に親しみながら語り合い、人間性回復の一助になればと考えました。そこで日時は残暑厳しい時期に高原の涼しい空気を味わっていただき、又折角遠方より参加される皆様に出来るだけ長時間にわたり、相互に交流していただくということで、9月1日2日の2時間余をとってみました。場所は標高1,000米の高原、そしてそこにあるフジタ斑尾高原ホテルという山荘を用意しました。

本大会中特に重点を置いているものが三つあります。第一に分科会ですが、研修情報交換の場として、参加者全員が自由に発言できる座談会方式により、時間も4時間余をとってみました。又内容も統一テーマ「変化と多様性の中で成長し続ける企業はいかにあるべきか」と問題を広くとり、業態別に分かれて共通の問題点を探り、討議したいと考えました。問題点と変化を探るためにアンケートを実施し、すぐその場でいろいろな意見を交換し、明日の印刷界を熟慮することがわれら縁友の努めではないかと思います。第二に懇親会で、これは自然環境を生かし、自然に親しむ形で野外パーティを計画しております。昔を思い出させる野趣豊かな料理を口にし、キャンプファイヤーを囲んで童心にかえって放歌乱舞するとき、ともすれば、失ないがちな人間性を回復し、明日へのエネルギーとなると思います。

詳細は参加してからのお楽しみとし、とにかく親睦を深めていただきたいと思っています。最後はエキスカーション、雄大にして峻険な戸隠山を背景にしたバス旅行を計画致しました。バスの中で隣席の会員同志が話しを交わし、戸隠神社奥社参道を散策し、その後つかれた肉体

にはこれ以上のものはない冷えた水と名物戸隠そばは充分に用意しております。忘れられない思い出として信州の自然を充分にご鑑賞下さいませ。

以上のように私たちの乏しい条件の中でも、長野青年印刷人縁友会会員全員が一丸となって、皆様をお迎えする準備を進行させております。ゆきとどかぬ点は多々あるとは思いますが、皆様の暖かいご友情により盛会裡に開催できますよう、格別のご支援下さいますようお願い申し上げ、おさそい合わせの上多数の会員の皆様ご家族の皆様の参加を期待してやみません。

尚、当日大会開催前に幹事総会を行いますので、各グループの責任者の方はご予定下さい。

(長野青年印刷人 緑友会)

## スケジュール

とき 昭和48年9月1日(土)→2日(日)

ところ 長野県飯山市斑尾高原

フジタ斑尾高原ホテル

TEL 飯山(02696)2-3571

9/1(土)

●集合時間 10:30

長野駅前からフジタ斑尾高原ホテル迄バスにて

●登録受付 12:30~13:00

フジタ斑尾高原ホテルにて

●大会式典 13:00~13:45

●記念写真撮影 13:45~14:15

●分科会 14:15~18:30

統一テーマとして業態別に分かれて、問題点を討論し、又各業態に特有の問題点をさぐるために事前に簡単なアンケートを取ります。

●懇親会 19:00~21:00

郷土色豊かなパーティを実施します。自然の中でキャンプファイヤーを囲んで野趣豊かな山賊料理と、盛り沢山のアトラクションを行ないます。

9/2(日)

●朝食 7:00~7:30

●エキスカーション 8:00~15:00

信州の自然を充分満喫出来る事と思います。昼食には名物戸隠そばの食い放題を用意してございます。

長野駅着 15:00 解散となります。

★長野駅より貸切バスで会場までお送り致しますので、自家用車はご遠慮下さい。

# 全 国 印 刷 緑 友 会 臨 時 総 会

## 議 事 錄

昭 和 48 年 6 月 2 日

於：北九州市小倉ホテルニュー田川

第 1 号議案 全国印刷緑友会綱領について

綱領は作成することに決定

綱領案の字句については、次回常任幹事会で審議決定する。

但し、綱領原案に対し腹案のあるグループは、次回常任幹事会までに事務局まで腹案を提出する。

発表は全国印刷緑友会長野大会に行うこと。

第 2 号議案 緑友会会則変更の件

会則変更はこれを行う。

会則案の内容については、次回常任幹事会で審議決定する。

但し、会則原案に対し腹案のあるグループは、次回常任幹事会までに事務局まで腹案を提出する。

第 3 号議案 会 費 の 件

緑友会費については、各グループ基本額一律月額 1,000 円、グループ会員一人当たり 60 円に決定、新会費実施時期については常任幹事会に一任とし、次回常任幹事会でこれを決定する。4 月 1 日より

第 4 号議案 会員拡大の件

今西日本地区大会並びに臨時総会にオブザーバーとして出席の仮称、熊本青年印刷人と大分県印刷工業組合青年部の入会を認め、8 月の全国印刷緑友会長野大会より参加することに決定。

尚、会員拡大方針に基き、各地グループは現在勧誘進行中の緑友会未加入グループについては、全国印刷緑友会長野大会までには、是非共オブザーバーとして参加出来る様、努力することを申合せた。

第 5 号議案 予算計画

第6号議案 事業計画（案）

以上二議案は前年を基調とするも、その決定は常任幹事会に一任。

次回常任幹事会で再度審議し決定する。

第7号議案 緑友会本年度テーマについて

緑友会本年度（研修）テーマは「料金問題」「労働時間短縮（週休2日制）」の2点をとりあげることに決定。

第8号議案 第16回全国印刷緑友会長野大会について

全国印刷緑友会長野大会については、長野青年印刷人緑友会よりP.Rがあり、緑友会としては全国大会は緑友会の最大目的であるから、会員のより多くの参加を求める。

第9号議案 第17回全国大会開催地について

第17回全国印刷緑友会大会の開催地は、下関青年印刷人緑友会が立候補し、それを承認し、発表は全国印刷緑友会長野大会でこれを行う。

第10号議案 第4回全国印刷緑友会西日本地区大会開催地について

次期西日本地区大会は、佐世保印刷若渉会がホストグループとして開催することに決定。以降、第5回は久留米印刷緑友会、第6回は大阪青年印刷人クラブ、第7回は佐賀県印刷人若楠会にそれぞれ決定した。

お 知 ら せ

下記三グループが全国印刷緑友会に加入を希望されています。今度の全国大会にはオブザーバーとして参加され、その後常任幹事会で緑友会参加グループとして承認される見込です。

入会予定グループ

京都青年印刷人月曜会

京都市下京区油小路松原上 松崎印刷(株) 075-351-4711

愛媛印刷青年会

松山市大手町2丁目7の5 愛媛県印刷会館内 0866-21-0932

上小印刷若獅子会

上田市中央3-5-18 田辺印刷(株)内 田辺広太郎

## 全国印刷緑友会会員名簿

昭 48. 7. 31 現在

番号	グループ名	事務所所在地	TEL	代表者名
1	札幌緑友会	札幌市豊平4条5丁目 札幌大同印刷内	(011)811-4251	本間大陸
2	秋田昭和会	秋田市大町3-5-30 秋田印刷工組内	(0188)23-0413	相沢隆一
3	山形印刷研修会	山形県上山市二日町田中214 高洋堂印刷内	(02357)2-0337	高橋孝一
4	仙台刷親会	仙台市八幡1-1-21 (南)東海林印刷所内	(0222)22-1455	東海林忠夫
5	茨城緑友会	茨城県水戸市備前町5-37 (南)二鶴堂印刷所内	(0292)31-1900	小林十三
6	群馬緑友会	群馬県前橋市大手町2-4-1 上每印刷工業内	(0272)24-6245	小口高秀
7	印刷同友会	東京都中央区日本橋鰯谷町1-30 明文社内	(03) 668-0601	中津川泰三
8	文京緑友会	東京都文京区大塚4-39-13 文京印刷会館内	(03) 946-4455	新妻康宏
9	東京活字協同組合鳳友会	東京都千代田区三崎町3-4-9 宮崎ビル内 東京都千代田区三崎町2-10-11 東京写真製版会館内	(03) 265-3786 (03) 261-1117	斎藤実 茂木益男
10	東京写真製版若葉会	横浜市中区英町3番地 吾妻印刷内	(045)241-4044	高倉信雄
11	神奈川正和会	新潟県新潟市出来島244 (南)新潟活版所内	(0252)44-4195	渋谷徹夫
12	新潟印刷新世会	長野県長野市七瀬中町212 長野県印刷会館内	(0262)28-3150	飯田範夫
13	長野青年印刷人緑友会	愛知県名古屋市東区高岳町22 愛知県印刷工業組合内	(052)971-4168	岩田宗雄
14	名古屋而立会	岐阜県岐阜市吹上町2 大丸印刷内	(0582)51-5171	中島俊宥
15	ぎふ翠陽クラブ	兵庫県神戸市生田区下山手通5-21 兵庫印刷会館内	(078)371-3857	常峰修
16	神戸印刷若人会	福島市荒町5-36 (南)山川印刷内	(0245)23-3304	山川章
17	福島印刷セールスマントラブ彩友会	東京都千代田区神田淡路町2-27 東京プロセス工業協同組合内	(03) 251-3229	小野瀬洋一
18	東京プロセス製版青樹会	東京都千代田区神田錦町3-2 千代田印刷会館内	(03) 291-2580	筒井尚亮
19	千代田印刷人新世会	大阪市東区淡路町1-7 印刷の世界社内	(06) 202-4351	中村浩一
20	大阪青年印刷クラブ	大阪市東成区大今里3-13-20 (南)吉谷商会内	(06) 981-6655	尾崎彰
21	大阪写真製版二世会	北九州市小倉区大字曾根442 ワタナベプリンティング内	(093)471-2111	渡辺守将
22	北九州Y.P.クラブ	下関市上田中町5-6-24 藤井印刷内	(0832)31-1612	松田幸雄
23	下関印刷人緑友会	福岡県福岡市中央区舞鶴1-2-25 九州印刷文化出版社内	(092) 78-7767	八尋弘文
24	福岡印刷若葉会	久留米市瀬ノ下町33 中央印刷内	(09422)3-0388	川原弘
25	久留米印刷緑友会	佐賀市神野町西3-4-16 佐賀印刷工組内	(09522)3-2995	山崎巖
26	佐賀県印刷人若楠会	佐世保市万葉町1-20 港印刷内	(0956)23-4541	岡敏充
27	佐世保印刷若汐会			

事務局 東京都杉並区和田1-29-11 日本印刷技術協会内 166 (03)383-3111

### 編集後記

今回の「緑友だより」は若山新幹事長のもとで神奈川正和会が担当して発行することになった。第16回の長野大会を間近にひかえているので、なにはともあれ急いで出す必要に迫られ、いささかバラエティに乏しい固い誌面になったことをお許し願い度い。それにし

ても各地グループからの積極的投稿を期待したいものである。曲り角を迎えている緑友会のため、もっと参加意識を持って下さい。

編集責任 幹事長 若山晃一  
発行 全国印刷緑友会事務局

機関誌「緑友だより」第28号 昭和48年8月10日発行 全国印刷緑友会